

GX 推進エコシステム創出事業業務委託
公募プロポーザル審査基準について

- 1 評価項目及び各項目の配点は次のとおりとし、審査委員4名が採点する。
- 2 企画提案者の中で、各審査委員の合計点の平均点が最も高かった者を契約候補者とする。
- 3 2の場合において、平均点の最も高い提案者が複数あった場合は、審査会で協議の上、総合的に判断し、契約候補者を選定する。なお、総得点が1位であっても、仕様書に沿わない場合や得点が著しく低い審査項目がある場合は契約締結候補者を選定しないことがある。
- 4 各審査委員による評価の合計点の平均点が60点未満の場合は、当該企画提案者を契約候補者として選定しない。企画提案者が1者の場合も同様とする。

評価項目		内容	配点	
取組の実現性	経営状況	・会社規模、財務状況などから事業の執行に支障はないか。 (適格性について事務局が確認、適格の場合評価点3点を加点)	5点 (評価点)×1	5
	事業実績等	・事業実績に問題はないか。 ・本業務に関して類似の実績(特に中小企業の脱炭素化に向けた支援等に係る実績)を有し、本業務へのノウハウの活用が期待できるか。	5点 (評価点)×1	5
業務推進体制	本業務遂行のための体制	・本業務の受託者として十分な専門的知識やノウハウ、企画力等を有し、業務を効果的・効率的に行うことができる能力を有しているか。 ・本業務の実施に当たり必要なノウハウやスキル等を有する担当者が適切に配置され、確実な業務遂行が可能な体制となっているか。 ・本事業の取組内容や成果について、広く県内中小企業に周知できる能力を有しているか。	5点 (評価点)×2	10
企画提案内容	企画全体設計	・「山梨県内での脱炭素支援体制の内製化」という本業務の目的や趣旨を踏まえたコンセプトが提案されているか。 ・スケジュール設定は適切か。	5点 (評価点)×3	15
	支援人材の育成支援	・各支援機関の職員に必要な知識の獲得及び知識を活用した支援のノウハウを学ぶ機会の提案があるか。 ・実際の支援を想定した、金融機関・商工団体・設備工事業者が相互に関わり、支援方法を学べる研修の提案があるか。	5点 (評価点)×3	15
	支援ツールの動画化	・各支援機関の職員が弾力的な学びの機会を受けられる動画づくりの提案があるか。	5点 (評価点)×1	5
	削減計画策定支援	・排出量削減に向けた提案の内容は充実したものか。 ・支援人材の育成支援と絡めた提案がされているか。	5点 (評価点)×1	5
	モデル事業創出支援	・排出量削減に向けた提案の内容は充実したものか。 ・伴走型コンサルティングの内容と体制は適切か。 ・モデル事業の横展開について効果的な提案がなされているか。	5点 (評価点)×2	10
	会議運営支援	・県との綿密な連携が可能な支援体制となっているか。 ・自走に向けた体制づくりの具体的な提案がなされているか。	5点 (評価点)×3	15
	追加提案	・仕様書に位置づけられた内容に追加して、事業の効果を高めるような内容が提案されているか。	5点 (評価点)×2	10
	事業費	・総事業費は適切な金額であるか。 (5点×応募者中の最低価格/応募者の提案価格)	5点 (評価点)×1	5
合計				100

評価の基準

内容点の各評価項目の評価点は、5点満点（最高得点5点、最低得点0点）とする。

特に優れている	・・・	5点
標準よりも優れている	・・・	4点
標準	・・・	3点
標準よりも劣っている	・・・	2点
特に劣っている	・・・	1点
該当なし／評価不能	・・・	0点